

## 天然由来の“体感”原料

[ヒアルロン酸吸収用食品]

# ECM・E

イーシーエム・イー

世界で初めて、ヒアルロン酸の吸収を可能に。  
平均2週間で体感する即効性を実現しました。

※“お肌の潤い”「リクルート ホームユーステスト (2001年)」より



**アダプトゲン製薬株式会社**

〒507-0022 岐阜県多治見市上山町1丁目90番1

TEL: 0572-56-1111

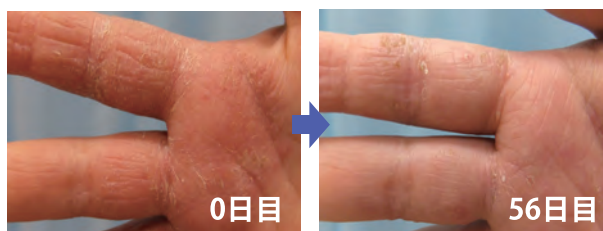
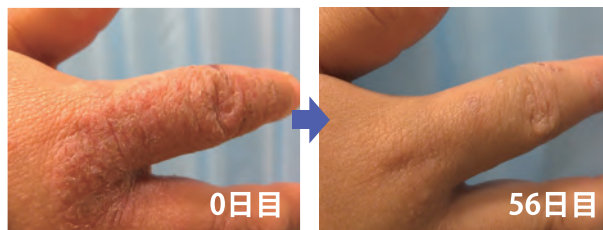
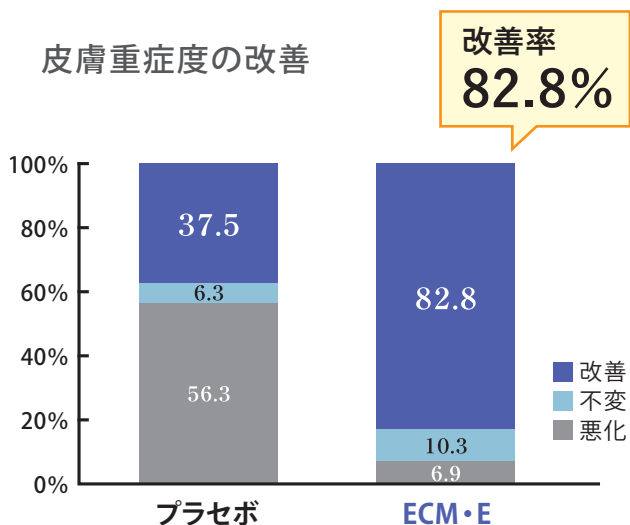
WEB SITE  
adaptgen.co.jp



# 【ヒアルロン酸 ECM・E の豊富なエビデンス】

## ■ アトピー性皮膚炎の改善効果

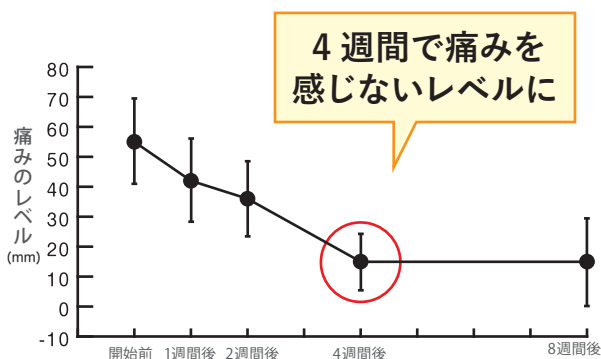
皮膚重症度の改善



アトピー性皮膚炎患者を対象とした多施設共同プラセボ対象並行群間二重盲検試験において、0日目に対する56日目の重症度スコアはプラセボ(疑似食品)群では37.5%の改善であったのに対し、**ECM・E群では82.8%の改善**であった。また、「ECM・E」と因果関係のある副作用や110種類の併用薬との相互作用は確認されなかった。  
(「第112回日本皮膚科学会総会(2013年)」発表より)

## ■ 関節痛の緩和

変形性関節症に悩む高齢者臨床試験

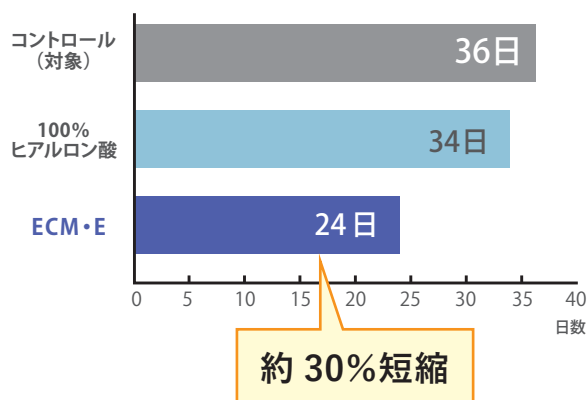


摂取から1週間で既に痛みのレベルが低下し、**4週間経過で疼痛をほぼ感じない程度に緩和**し、8週間後まで効果が維持されている。

(学会誌「FOOD FUNCTION VO.2(1)(2006年)」より)

## ■ 創傷治癒効果

マウスにおける創傷治癒効果

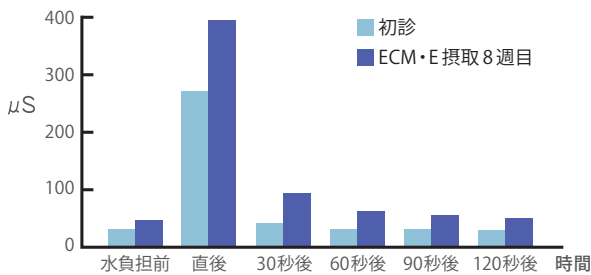
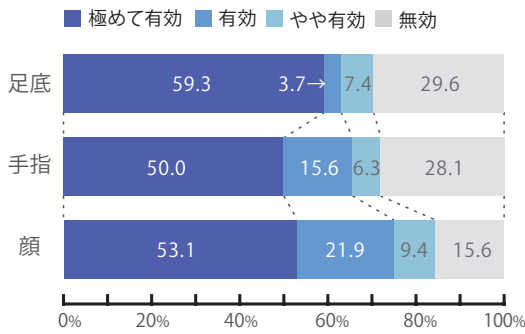


ヒアルロン酸 ECM・E を与えた群は、与えない群よりも**12日も早く完治**した。

(「New Food Industry Vol.40 No.11(1998年)」より)

## ■ 保湿効果

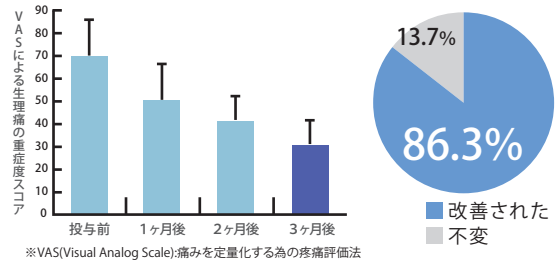
ヒアルロン酸 ECM・E 摂取による  
身体各部位への有効性 (摂取 8 週間後における効果)



有効性については、顔 88.4%、手 71.9%、足 70.7% の人に効果があったとしている。また、皮膚水分の水分量を調べてみると、経日的に増加していく傾向が認められた。  
(「日本皮膚科学会東海地方会(1993年)」発表より)

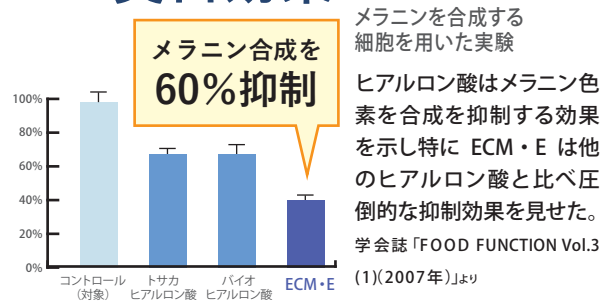
## ■ 生理痛抑制効果

生理痛抑制効果測定 生理痛に対する改善効果



ヒアルロン酸には抗炎症効果や疼痛抑制効果があることが知られている。女性ユーザーからは生理痛を改善する声が多く、臨床試験で確認されている。  
(「韓国慶喜大学校 付属漢方病院 婦人科医師室(2000年)」より)

## ■ 美白効果



メラニンを合成する細胞を用いた実験  
ヒアルロン酸はメラニン色素を合成を抑制する効果を示し特に ECM・E は他のヒアルロン酸と比べ圧倒的な抑制効果を見せた。  
学会誌「FOOD FUNCTION Vol.3 (1)(2007年)」より

## 【ECM・Eの安全性を裏付ける3つの理由】

- “原料である鶏冠は、古くから欧州やアジア等における食経験が豊富であること
- “20年以上流通しているが、健康被害はなく複数の臨床試験において安全性が確認されていること
- “各種安全性試験で安全性が確認されていること

### 急性毒性試験

「ECM・E」の LD<sub>50</sub>\*は 5000mg/kg 以上。ラットに「ECM・E」5000mg/kg を経口投与したが死亡例はなく、体重、臓器重量、行動などに異常はなかった。

※LD<sub>50</sub>: LD<sub>50</sub>とは、試験動物に一度に食べさせると、半数(50%)が死亡する薬物の量のことを意味し、数字が大きい程、安全性が高い。

### 周産期・授乳期投与試験

マウスに妊娠 15 日~自然分娩 20 日まで「ECM・E」1000mg/kg を与えたが母体及び出生児に対する影響は認められなかった。

### 催奇形性試験

妊娠中の動物に「ECM・E」1000mg/kg 投与し、胎児の発生・発育に対する影響や催奇形性を調べたところ、生育・発生段階における影響、催奇形性などは見出されなかった。

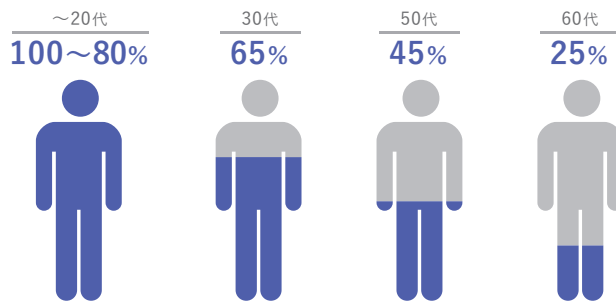
分析試験項目	結果	分析試験項目	結果
抗生物質簡易検査	陰性	プロゲステロン	検出せず
エスロン	検出せず	エストリオール	検出せず
エスラジオール	検出せず	砒素	検出せず
重金属(pbとして)	3 ppm		

残留農薬：残留農薬等の規格基準に適合(799種類の農薬等)

# 【ヒアルロン酸は加齢と共に減少する】

ヒアルロン酸は1gで6lの水を保有すると言われる優れた保水力と高い粘弾性を持つ物質です。このような性質から化粧品や医薬品として使用されてきました。

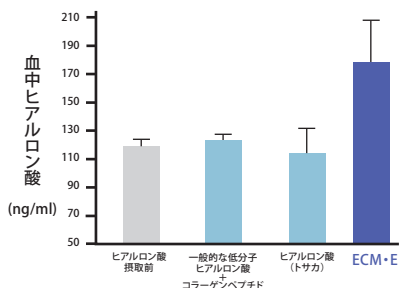
私たちの体の、真皮や軟骨、関節液などに特に多く含まれ、肌水分の蒸発を防いだり、膝などの関節で潤滑油やクッションの役割をしています。しかし、加齢により体内のヒアルロン酸含量は減少してしまいます。ヒアルロン酸の減少が体内水分の減少をもたらし、様々な現象の引き金となっているのです。



出展／細川淳一 著：ヒアルロン酸吸収用食品の若返りの効果

# 【独自の技術が生んだ抜群の吸収性】

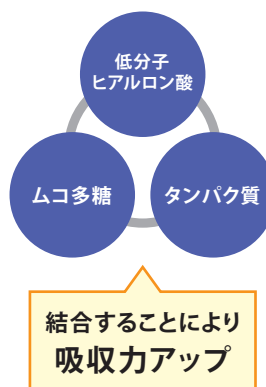
各種ヒアルロン酸摂取 60 分後における血中ヒアルロン酸量



「第 39 回日本栄養・食糧学会東北支部大会(2005 年)」発表より

吸収がいい→体感が早い

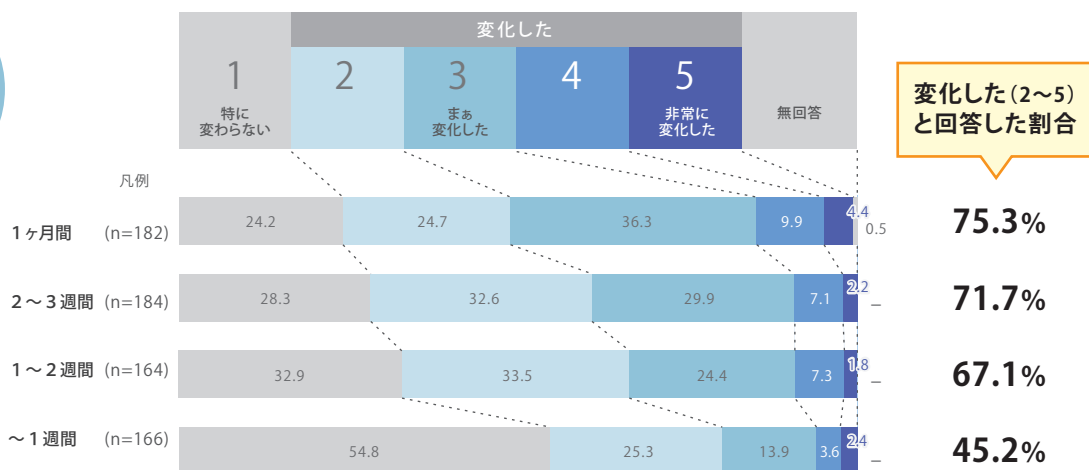
一般的な低分子ヒアルロン酸やコラーゲンペプチドとの混合物にはない吸収力が「ECM・E」にはあります。マウスに各種ヒアルロン酸を投与して、60 分後の血中ヒアルロン酸濃度を測定した結果、「ECM・E」のみ血中濃度が上昇しました。一般的なヒアルロン酸は変化していません。



一般に低分子化すれば吸収すると考えられていますが、そうではありません。「ECM・E」は、独自の技術で抽出・精製され、ヒアルロン酸の他にコラーゲンや他のムコ多糖類をバランスよく含有する物質だから、低分子化された高純度ヒアルロン酸よりも吸収性が良いのです。

# 【平均 2 週間で体感する即効性】

“お肌の潤い”  
「リクルート ホームユーステスト(2001 年)」より



変化を感じた人の約 90%が 2 週間以内に体感。1 週間以内でも体感を得た人が全体の 45.2%。1 ヶ月の使用で 75.3% の人が変化を実感しています。

# 【9カ国 11種の国際特許取得】

- 特許第3596777号 日本
- 特許第6403560号 アメリカ合衆国
- 特許第0395298号 大韓民国
- 特許第0443653号 大韓民国
- 特許第0447327号 大韓民国
- 特許第1174142号 ドイツ連邦共和国
- 特許第1174142号 イギリス
- 特許第1174142号 フランス共和国
- 特許第1174142号 スイス連邦
- 特許第1174142号 リヒテンシュタイン公国
- 特許第I262081号 台湾

当パンフレットについては、無断で複製、転載することを禁じます。